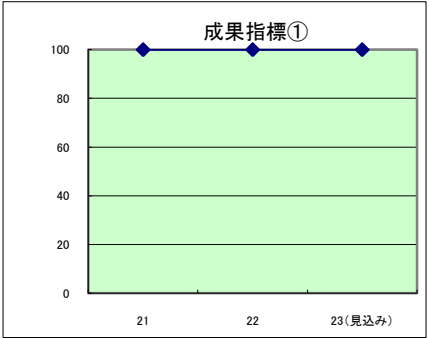
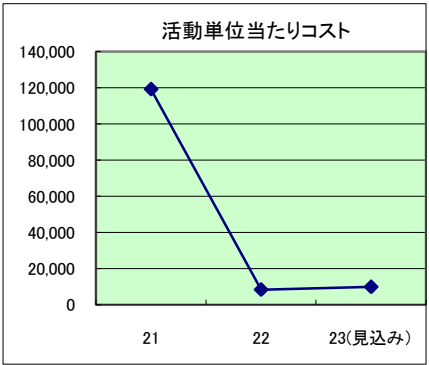


事務事業名		行政評価システム事業		予算科目	会計	1	一般会計	
					款	2	総務費	
まちづくりの目標(章)		5	信頼に基づく市民とともにつくるまち		項	1	総務管理費	
施策(節)		3	行財政運営		目	4	財政管理費	
施策の方向		(3)	財政の健全化		事業	4	行政改革推進	
関連する計画等		羽曳野市行財政改革大綱			作成部署	総務部行財政改革推進室		
事業の目的	対象(誰を・何を)			連絡先	072 - 958 - 1111 内線 3590			
	職員、施策及び事務事業							
	意図(どういう状態にしたいのか)							
事業の内容	目標を設定のうえ客観的な評価を通じて明らかになった課題の改善に取り組み、市民満足度の向上を図る。							
	市が実施する施策、事務事業個々について、目的を明確にし、コストや成果面における目標達成状況を把握したうえで、妥当性や効率性、有効性などの分析・評価を行い、今後の改革・改善に繋げる。							
	〈平成22年度〉・平成22年度事務事業評価(平成21年度実施の全事務事業を対象)の実施及び評価結果の公表 新たな取り組みとして、従来の担当部局評価に加え、全庁的な視点に立った羽曳野市行財政改革推進本部会議による評価も実施した(評価対象30事務事業)。 ・平成22年度事務事業評価結果報告書の作成							
根拠法令等		羽曳野市行政評価システム導入基本方針						
事業開始時期		☐ 昭和 18 年開始 ☐ 明確にはわからない ☒ 平成			終了年度	平成	年度	
事業開始時からの状況変化		これまで、担当部局による自己評価にとどまっていたが、平成22年度は、全庁的な視点による評価が必要とされる事務事業について、市長を本部長とする羽曳野市行財政改革推進本部会議が評価する段階へと進めた。						
市民や議会の要望								
実施手法		☒ 直営 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()						
委託先		☐ 市外郭団体委託 名称() ☐ 民間委託 ☐ その他			委託内容			

区 分		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		2	2	2
人件費【2】 (千円)		2,025	4,248	4,968
職員数	正規職員	0.27 人	0.59 人	0.69 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	17.25 時間	14.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		2,027	4,250	4,970
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	2,027	4,250	4,970
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		21年度	22年度	23年度(見込み)
① 評価実施事務事業数	件	17	506	500
② 評価対象事務事業数	件	17	506	500
③ 行革本部評価実施事務事業数	件	0	30	30
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		119,235 円	8,399 円	9,939 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		17 円	36 円	42 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		単位	指標設定の考え方	平成21年度		平成22年度		平成23年度
	①	評価率	%	評価対象事務事業のうち、実際に評価を実施した事務事業の割合	目標	100	100	達成率(%)	100
		(式) 評価実施事務事業数÷評価対象事務事業数×100	実績		100	100	100.0%		
	②	行革本部評価結果の予算への反映率	%	行革本部評価の対象事務事業のうち、予算に見直しの効果額が反映できた事務事業の割合	目標	0	50	達成率(%)	50
		(式) 予算反映事務事業数÷行革本部評価事務事業数×100	実績		0	43	86.0%		

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有	費用対効果の高い市民サービスを構築するとともに、財政健全化につながる有効なシステムである。
		○									